



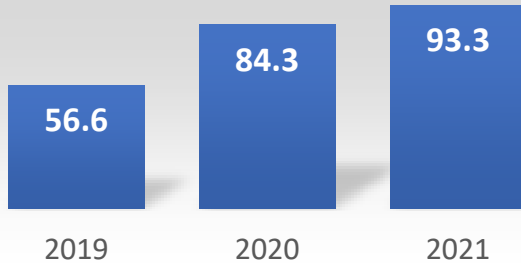
SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



広島大学SDGs意識調査 速報版(2021年3月10日)

広島大学のSDGsの認知度

9割以上をSDGsを知っている
SDGsという言葉は浸透してきた



SDGsを聞いたことがある人の割合。2019年は学生のみ。

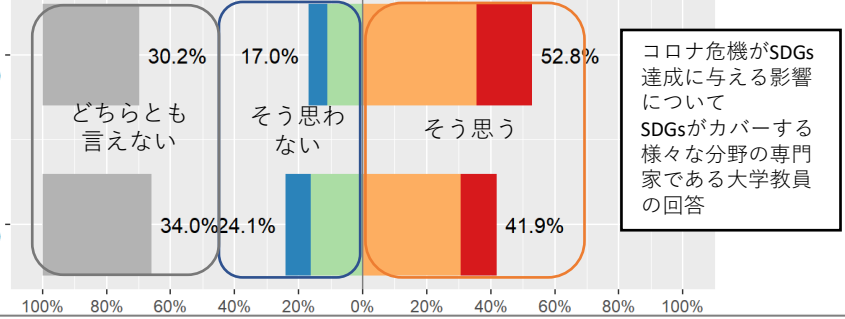
[調査概要]

- 対象：広島大学全構成員
- 調査期間：2021年2月8日～3月8日
- 有効回答数：1058 (学生:524、職員262、教員272)
- 2019年から継続して今年で3回目。ただし、2019年は学生のみ対象。日本語と英語でオンラインアンケート調査を実施。
- 詳細は次のサイトで日英で公開中
https://home.hiroshima-u.ac.jp/tomomi/HU_SDGsSurvey_2021.html
- 問い合わせ：広島大学FE・SDGsネットワーク拠点(NERPS、ナープス) 山根友美 tomomi@hiroshima-u.ac.jp

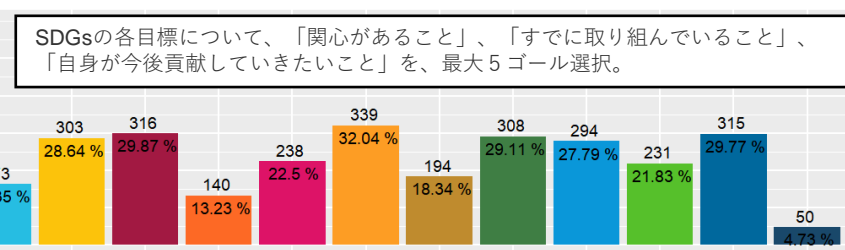


SDGsがコロナパンデミックなど国際リスク阻止・軽減すると5割以上が回答するも、4割以上が今回のパンデミックがSDGsの実施を減速させると回答

1) 現在のSDGsの枠組みが大規模な国際リスク(コロナパンデミックなど)を阻止・軽減する (n=265)



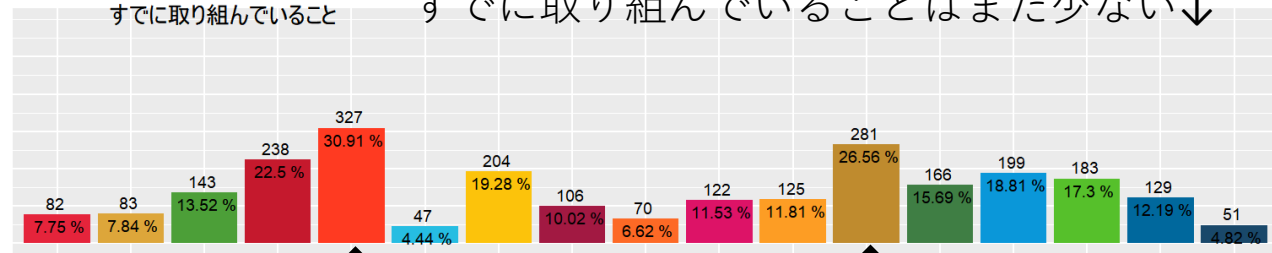
2) 長期的には今回のパンデミックがSDGsの実施を減速させる (n=265)



SDGsの各目標について、「関心があること」、「すでに取り組んでいること」、「自身が今後貢献していきたいこと」を、最大5ゴール選択。

↑ 各自さまざまゴールに関心を持つ

↓ すでに取り組んでいることはまだ少ない↓



「ジェンダー」と「使う責任」については、「だれが責任を持つべきか」という問いに対して、7割以上が「個人」と回答

自身が今後貢献していきたいこと

